

アンデルセン公園

拡張事業は借地で

質問 総額 52 億円のアンデルセン公園の拡張計画は凍結し、緊急を要する学校等の耐震改修などにその財源をまわすべき、と主張してきたが、残念ながら新年度も、用地買収費と整備費 1 億 4860 万円が計上されている。

もうすでに 52%の用地買収が完了しているが、残りの用地は借地にし、整備は箱ものは作らず最小限度のものにすべきだ。

答弁 未買収地の内、畑の 1.5ha は買収するが、山林 5.6ha は、樹木の保全が目的なので、事業費の軽減を図るため借地方式を考えている。また整備に当たっては、箱もの施設は作らず、主に広場や散策路を設置し事業費の削減とともに将来の管理費も軽減する。

入場料の引き下げを

質問 アンデルセン公園の入場料が高過ぎるという声が若い世代の市民から寄せられている。家族で行くと、入場料や駐車場、



公園内の施設使用料など、1回で 5000 円近くかかる。緑化フェアの時は、入場料無料の高齢者の方々がシャトルバスを利用して、大勢入場されたが、これらの高齢者の方からも、私達が少しぐらい負担してもいいから、もっと若い世代が行きやすいように入場料を引き下げるとか、割引などをして欲しいとの意見も伺った。料金値下げについて公園協会と積極的に協議すべきだ。

答弁 公園協会と十分協議したい。その際、提案内容についても検討を考慮したい。

歩車分離式信号設置を求め

8500 名分の署名を提出

高根台第二小学校 PTA

高根台第二小学校通学路に、歩車分離式の信号設置を求める陳情書が、8500 名分の署名を添えて、3 月 24 日、千葉県議会議長あてに提出さ



れた。署名は、高根台第二小学校 PTA が取り組んだもので「高根台近隣公園とガソリンスタンドを結ぶ交差点は、歩行者と車が交差し、歩行者は青信号でも安心して渡れない。現在は地域と PTA の方が交替で、通学時間帯に交差点に立って自衛手段を講じている（写真）。しかし、それも限界として、児童だけでなく、公園を利用する高齢者・地域住民の安全を守るために、事故が起る前に歩車分離式信号の設置を要望するもの。

陳情の提出には、PTA 役員、学校評議員、地区の町会長さんなどが参加。歩車分離式信号設置実現のため、今後も力を合わせてことを確認した。

公営パークゴルフ場設置の陳情を採択

市民から出された公営パークゴルフ場設置の陳情が、公明党を除く賛成多数で採択された。

陳情は、413 名の署名が添えられており、市内でもパークゴルフの愛好者は増えており、家族や町内のコミュニケーションづくり、元気な高齢者づくりのため、誰もが気軽に安価な料金で利用できるよう公営のパークゴルフ場を設置してほしいというもの。私も、実現のために頑張ります。

ペシャワール会

中村哲医師講演会

日時 5月30日（金）午後7時から

会場 船橋勤労市民センターホール

協力券 1000 円（高校生以下 500 円）

主催 講演会実行委員会（船橋・憲法を生かす会）

後援 船橋市教育委員会

アフガニスタンで医療活動や、用水路の建設、難民の子どもたちの養育などの活動を行っている、ペシャワール会中村哲医師を船橋市にお呼びし講演会を開催します。

講演を通して、真の国際貢献、平和貢献のあり方について考えたいと思います。